



令和5年6月号
杉並区立堀ノ内子供園
園長 高橋 章子

“きりんぐみほいのうちらんど”を終えて

園長 高橋 章子

先日の6月6日、5歳児きりん組による「ごっこ活動：**きりんぐみほいのうちらんど**（遊園地）」が開園しました。当日は、3歳児うさぎ組や4歳児ぱんだ組の子どもたちを招待してたくさん遊んでもらいました。

この活動を通して、きりん組の子どもたちには、目的に向かって友達と協力し合う楽しさと満足感を味わってほしいと願い、担任も一緒に取り組んできました。子どもたちにとっては、少人数の友達同士でも、相手の話を聞き受け止めていくことは大変なことでした。“こうしたい！”と自分なりに考えたことを、一緒に取り組む友達にどのように伝えていくか、言葉を考えていかななくてはなりません。他にも、お店で使うものを本物らしく見せるためにどのような素材を使うか、量はどれ位必要か、お客さんが来た時にどのような言葉をかけていくとよいのか等、様々な場面で考えたり工夫したり、時には立ち止まったりしながら進めていきました。子供園では、その時期に子どもたちに育てたい教育のねらいを土台にして、子どもたちの“こうしたい！”という思いや願いに寄り添い、その思いを実現するために提案したり一緒に考えたりしていきます。そして、自分たちでやりとげていくまでの過程を大切にしていきます。だからこそ、**きりんぐみほいのうちらんど**でうさぎ組やぱんだ組が楽しんできたことは、きりん組にとってうれしさとやり遂げた満足感をたくさん味わうことができた経験となりました。そして、一緒に友達と力を合わせたことで、それまで気づかなかった友達の持ち味や良さを知り合う機会にもなりました。

このように、一つの活動の中にも子どもたちには、たくさんの「考える」「やってみる」「力を合わせる」等の学びの経験があります。それが、その後の子どもたちの子供園での生活や、次に続く小学校生活の土台となり自信となっていきます。

お知らせ

① 安全指導（高井戸警察の指導） 2日（金）

〈保護者の部〉 登園時の様子を見ていただき、安全な登降園について等のご指導をいただきます。
〈幼児の部〉 道路の歩き方や渡り方など、交通安全についてのご指導をいただきます。（④⑤のみ）
保護者の方は、8：50にお子さんを送ったあと、玄関からホールにお入りください。
〈保護者の部〉 終了後、〈幼児の部〉になります。

② ごっこ活動 6日（火）

きりん組の子どもたちがお店屋さんや乗り物などのごっこ遊びを計画し進めていきます。
この日は、お客さんとして うさぎ・ぱんだ組を招待して一緒に遊びます。

③ 口腔保健指導 8日（木）

すでに配布しました手紙の通り、
杉並区教育委員会からの依頼のもと、園医（歯科医）と杉並区学校歯科医会の方が来園し、
口腔保健指導をしていただきます。

④ 眼科検診（5月24日欠席者向け 9：30～） 14日（水）

先日の眼科検診当日の欠席者が多かったことから、
園から遠い場所にある園医さんのご厚意で、再度園での検診をお願いできることになりました。
二回とも欠席の方は、園医の医院での受診となります。

⑤ プール指導始まり 20日（火）

9月6日（水）までの間、プールでの水遊びを行います。
プールバッグを持ってくる12日（月）からは、
プールカードも記入して持たせてください。
詳細は別紙でお知らせいたします。

内科検診・眼科検診・耳鼻科検診を
未受診の方と、受診をおすすめする案
内をもらった方は、
6月9日(金)までに、受診結果、
または、プールの許可を医師に記入し
ていただきご提出ください、

《お弁当は朝、火を通してからつめましょう》

夏に向かい、徐々に暑い日が多くなり、食中毒が心配な梅雨に入ります。お弁当は必ず、朝、火を通し、冷ましてから蓋をするようにして、蓋に水滴がつかないようにして持ってきてきましょう。

（パッキン付の弁当箱は閉めてから冷めると蓋が開かなくなりますのでご注意ください！）

食中毒予防の3原則！①つけない ②ふやさない ③やっつける

『食のおたより 6月号』も合わせてご覧ください。

園ではお弁当を集めて管理することは行いません。

各自で保冷剤を入れる等の工夫を忘れないようお願いいたします。

（一般的な保冷剤は、繰り返し握ったり触ったりすると、表面が破けて中身が出てきてしまいます。ご家庭では子どもたちに、「保冷剤を触って遊ばないように」とお伝えください。また子どもが扱っても安全なものを持参くださる配慮をお願いいたします。）

※お弁当箱・袋類・ゴムの名前は消えていませんか？ 伸びきっていませんか？
今一度ご確認ください。

今月の指導・

うさぎ組

ぱんだ組の使っていたウレタン積み木を、うさぎ組がもらって遊び始めました。ぱんだ組が一生懸命積み木を運んでくれる姿を見て、うさぎ組は「がんばれー！」と応援し喜んでいました。今は、たくさん並べたり、積み上げたりすることを繰り返し楽しんでます。また、車やバスを作り、運転ごっこをする姿も見られます。

園庭では、砂と水が混じりドロドロベタベタする感触を楽しんだり、園にある遊具や用具で遊んでみる面白さを味わったりしています。

今月は、次のことを重点に指導していきます。

- 保育者と一緒に身の回りのことを自分でしようとする。
- 好きなことや自分のしたいことを見つけて遊ぶ。

梅雨が近づいてきていますが、日差しが強く、汗ばむ日が多いです。汗をかいたら着替え、清潔な衣服の心地よさを味わえるようにしていきます。着替えをする日が増えることが予想されるため、汚れた衣服を持ち帰った日は、翌日に同じ数だけ新しい衣服をお持ちください。

ぱんだ組

保育者や友達と同じ場所や同じ物を持って遊ぶことを楽しんでます。「わたしもやりたい！作りたい！」と簡単に作って身に着けたり使ってみたりして「保育者や友達と一緒に」を楽しんでいます。また、5月中旬から中型積み木を使い始めました。大きくなったことを感じ、使うことをとても喜んでます。沢山積み木を持ってきて積んで、家や電車などに見立てて遊ぶことを楽しんでます。

今月は、次のことを重点に指導していきます。

- 保育者や気の合う友達と一緒に遊ぶ楽しさを感じる。
- 自分の思いを言葉や動きで表して遊ぶ楽しさを味わう。
- みんなで体を動かす楽しさや心地よさを味わう。

今月から水遊びが始まります。水の感触を楽しんだり、解放感を味わったりして、水遊びを楽しめるようにしていきます。食事や睡眠をしっかりとり、体調管理をしてください。また、砂場でも水を使って引き続き遊んでいきます。汚れたり汗をかいたときには着替えをします。自分の服が分からなくなることもありますので、記名をお願いします。

きりん組

ずっと憧れていた大型積み木が使えるようになったきりん組。大きく重たい積み木を、「誰か手伝って」「手伝うよ」と友達と力を合わせて運んだり、天井に板積み木を置いて秘密基地や洞窟のようなものを作ったりしています。友達と一緒にだからこそ扱うことの出来る大型積み木の魅力を感じ、力を合わせて遊びを進めていくことを楽しんでます。

また井の頭公園に行ったことで、「みんなで井の頭公園を作ろう！」と再現して遊ぼうとする姿も出てくるようになり、作りたいものをどうやって作ろうか考え取り組んでいます。

今月は、次のことを重点に指導していきます。

- 自分の遊びを「こうしたい」という思いや願いをもち、実現していこうとする。
- 自分の考えを友達に伝えたり友達の話の話を聞いたりしながら、一緒に遊びを進めていこうとする。

年長組になって2か月が経ちました。楽しいことがたくさんある一方で、疲れがたまる時期になります。園でたくさん頑張っている分、家庭ではゆったりとお子さんの気持ちを受け止めてください。